

第40回 Microwave Surgery 研究会

40th Annual Meeting of Study Group of Microwave Surgery

会期：令和3年9月3日（金）、4日（土）

会場：順天堂大学7号館（A棟）13階 有山登メモリアルホール

（ハイブリッド開催）

〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号

TEL：03-3813-3111（大代表）

テーマ：— Ablationの新境地を拓く—

第40回研究会 会長

椎名 秀一郎

（順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学 教授）

事務局：順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学

〒113-8421 東京都文京区本郷2丁目1番1号

TEL：03-3813-3111（大代表）

事務局長：丸山 紀史

Microwave Surgery 研究会ホームページ

<http://microwavesurgery.org/>

第40回Microwave Surgery 研究会ホームページ

<http://www.academiasupport.org/mws40.html>

第 40 回 Microwave Surgery 研究会を開催するにあたって



第 40 回 Microwave Surgery 研究会

会長 **椎名 秀一朗**

(順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学 教授)

この度、第 40 回 Microwave Surgery 研究会の会長を担当させていただくこととなりました。記念すべき第 40 回学術集会の任をいただき大変光栄に感じております。Microwave Surgery 研究会は、マイクロ波を中心とした電磁波の医学応用に関する事業を行い、関連学会等の団体及び企業との連携を図るとともに医療従事者の教育と知識の普及を行い、臨床医学及び医用工学の進歩発展に寄与し、学術文化の発展と医療福祉に貢献することを目的として発足致しました。Microwave Surgery は日本発の医学として世界からも注目されています。現在、日常診療におけるエネルギーデバイスはなくてはならない存在です。内科、外科だけでなく、婦人科や泌尿器科領域にも応用されるようになりました。

第 40 回研究会は“Ablation の新境地を拓く”というテーマのもと、マイクロ波のみならず様々なエネルギーデバイスのこれまでの歴史・実績を振り返り、今後の方向性を見据える機会としたいと考えております。

理念に沿った実りあるプログラムの構築を念頭に置き鋭意準備に努めております。本年 2 月に開催された第 39 回総会・学術集会研究会と同様に、新型コロナウイルス感染状況から参加者の皆様の安全に配慮するため、ハイブリッド開催（現地及びウェブによるオンライン開催の併用）を予定しております。開催に際しましては感染対策に十分配慮致します。ご理解ご協力の程お願い申し上げます。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

現地会場までの交通案内

現地会場：順天堂大学7号館（A棟）13階 有山登メモリアルホール

〒113-8421 文京区本郷2丁目1番1号 TEL：03-3813-3111（代表）

（オンラインとのハイブリッド開催）



順天堂大学

所在地 東京都文京区本郷2丁目1番1号
電話 03-3813-3111(大代表)
URL <http://www.juntendo.ac.jp>

<最寄駅からのアクセス>

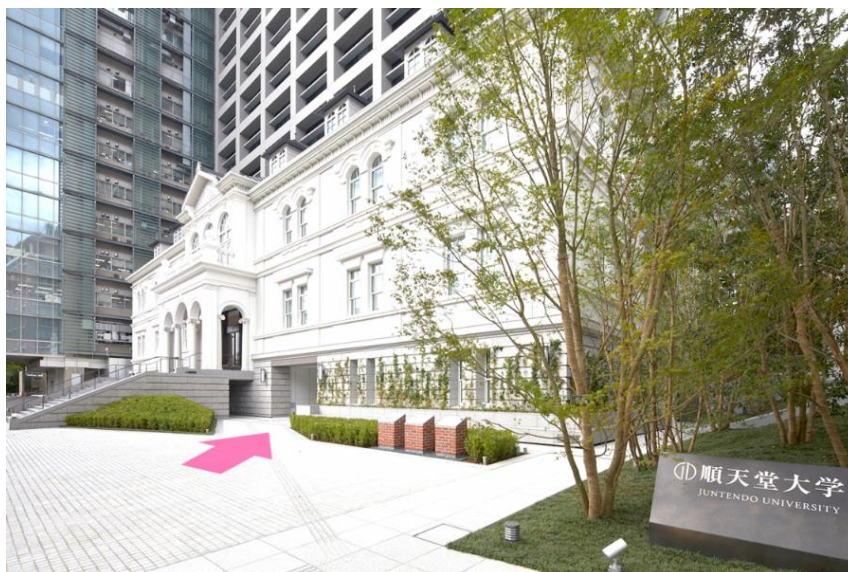
- JR線「御茶ノ水」駅下車(御茶ノ水口) 徒歩7分
- 東京メトロ(丸ノ内線)「御茶ノ水」駅下車 徒歩7分
- 東京メトロ(千代田線)「新御茶ノ水」駅下車(B1出口) 徒歩9分
- JR線「水道橋」駅下車(東口) 徒歩8分
- 都営地下鉄(三田線)「水道橋」駅下車(A1出口) 徒歩8分

ご入場について：

建物正面右手の自動ドアを
ご利用ください。

地下1階右手のエレベーターで
13階へお上がりください。

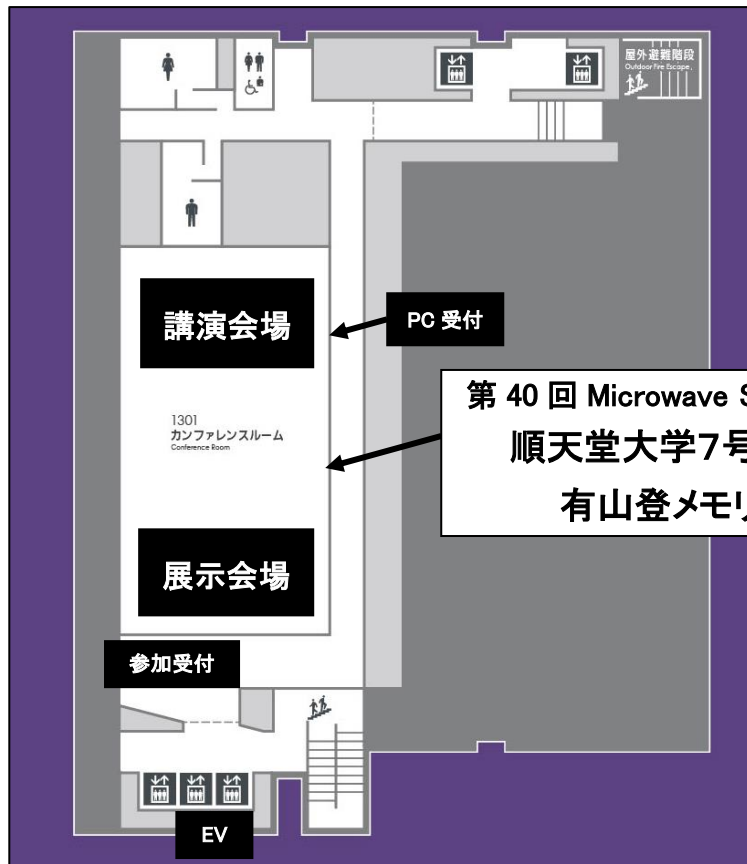
（入口は道路に面しておりますが、「地下1階」です。）



会場配置図

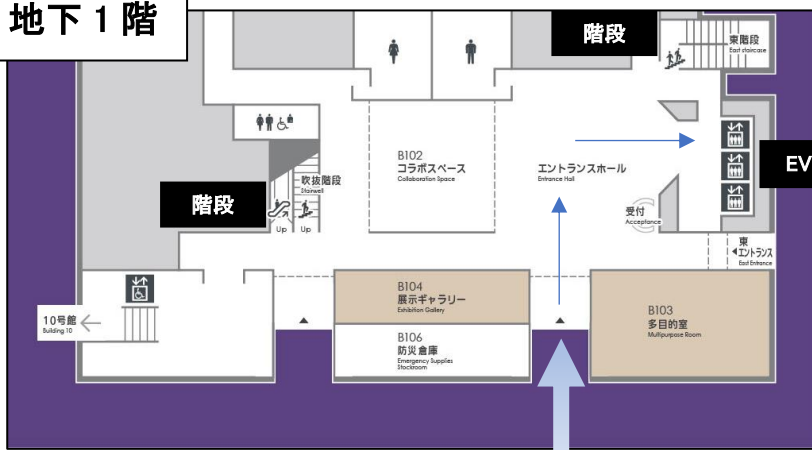
順天堂大学7号館(A棟)

13階



第40回 Microwave Surgery 研究会 会場
順天堂大学7号館(A棟)13階
有山登メモリアルホール

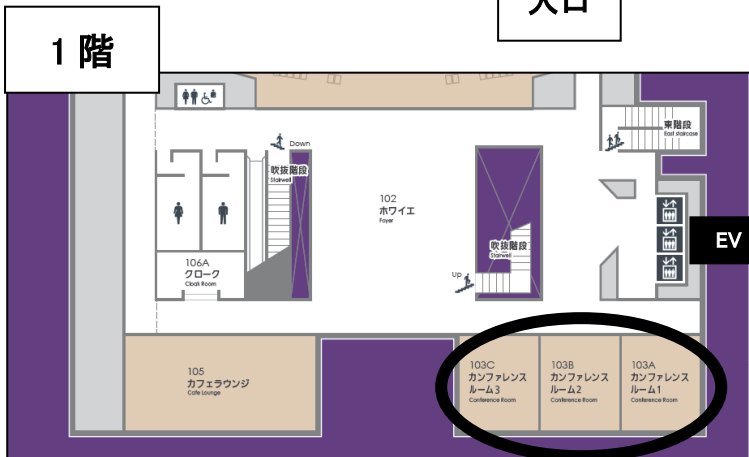
地下1階



入口は、道路に面しておりますが、「地下1階」です。
理事会・評議員会会場へは、エレベーターまたは階段にて1階へお上が
りください。
研究会会場へは、エレベーターで13階へお上がりください。

入口

1階



理事会・評議員会会場
理事会 9月3日(金)13:00 - 13:45
評議員会 9月3日(金)13:45 - 14:00
会場:1階 カンファレンスルーム

理事会・評議員会 会場

すべての参加者の皆様へ

事前登録について

【重要】本研究会は、ご案内の通りハイブリッド形式（現地：順天堂大学+WEB 配信）での開催となります。可能な限り事前登録を頂きますようご協力をお願い申し上げます。

密を避け、会場運営を行うためにあらかじめ参加人数を把握させて頂きたいため、現地参加の方も事前の参加登録へのご理解ご協力をよろしくお願い致します。

参加費（現地参加、Web 参加とも同額です）

事前登録（会員・非会員） 3,000 円

当日登録（会員・非会員） 5,000 円

学生 2,000 円

（学生証のコピーを運営事務局へ Email 添付にて事前送信ください）

参加登録・お支払い方法

第 40 回 Microwave Surgery 研究会ホームページから参加登録を頂けます。

参加登録フォーム <https://regconf.com/mws40/registration/>

参加登録期間 2021 年 8 月 31 日（火曜日）までとさせていただきます。

お支払いは、クレジットカード（Visa Master Amex JCB Diners）または銀行振り込みで行ってください。銀行振込の場合は以下の指定口座へお振込みください。

銀行名：みずほ銀行 支店名：本郷支店

口座の種類：普通預金 口座番号：4179848

口座名義：第 40 回 Microwave Surgery 研究会 会長 椎名秀一朗

カナ：ダイ40カイマイクロウェーブサージェリーケンキュウカイ カイヨウ シフシユウイロウ

※振込手数料はご負担をお願い致します。

- ・現地参加・オンライン参加、いずれかのご希望を入力しご登録をお済ませください。
- ・参加費お支払いの確認がとれ次第、登録時にご入力頂きましたメールアドレス宛に、参加登録確認書メールをお送り致します。
- ・「現地参加」の方は、お手数ですが、参加登録確認書を印刷の上、参加受付にお持ちください。
- ・「オンライン参加」の方には、Web 参加パスワードをメールでご連絡致します。『参加証・兼領収書』は後日メール添付致します。
- ・お支払い完了後のお取消しおよびご返金は致しかねます。
- ・現地参加登録を順天堂大学 7 号館（A 棟）13 階 有山登メモリアルホール前受付にて行いますが、事前参加登録にご協力ください。

現地受付日時：9 月 3 日（金）13：00～18：00

9 月 4 日（土）8：00～11：00

40th Annual Meeting of Study Group of Microwave Surgery

クローク

会場前受付にてお預かり致します。貴重品はお手元にお持ちください。

プログラム・抄録集

会員の皆様へは事前に送付させて頂いておりますので、ご持参・ご参照ください。

研究会について

特定非営利活動法人 Microwave Surgery 研究会のデスクを現地参加受付横に設置致します。研究会への入会を希望されること等は、デスクにてお尋ねください。

ご発表について

発表時間：各セッションの発表・討議等の時間は下記の通りです。

	発表	質疑応答
一般演題	5分	2分
主 題	8分	2分

プログラムの進行に支障のないよう発表時間は厳守してください。

演者の先生へ

発表用のスライドの事前提出について

【重要】①WEB開催のためトラブル対策として、発表スライドの事前登録をお願いします。現地で発表される場合も、リモートで発表される場合も事前登録をお願いします。

②PowerPoint形式で保存したデータを、メールでお知らせした方法で登録してください。

③当日、トラブル発生時には、本部より発表スライドの画面共有を行い、演者にはリモート操作による発表スライドの再生を行って頂く場合があります。

発表データに関する注意事項

- ・事務局が用意するPCはWindows10です。Macは用意致しません。
- ・発表者ツールを用いた発表は出来ません。
- ・会場のPCが対応しておりますアプリケーションはWindows版PowerPoint2019です。
- ・発表スライドはPowerPoint・横版で作成してください。スライドのサイズは、出来るだけ標準(4:3)を推奨します。ワイド画面(16:9)の場合、スライドの一部がZoomのサムネイル画像で隠れて見えなくなってしまう場合があります。
- ・発表スライドは、作成したパソコン以外でも正常に動作することをご確認のうえ、ご提出してください。
- ・文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。
日本語：MS(MSP)ゴシック、MS(MSP)明朝、英語：Ariai、Times New Roman、Century 等
- ・WEBでは画質が低下するため、テキストは極力大きなフォントサイズにしてください。
- ・発表データのファイル名は「(演題番号)(氏名)」としてください。
例：「0-001 発表太郎」
- ・頂いた発表スライドは、研究会終了後に責任を持って消去致します。

当日の参加方法について

現地で発表される場合

- ・ご発表の 30 分前までに、発表会場前方の次演者席に、ご着席ください。
- ・演台の共用パソコンに、事前に提出頂いた PowerPoint データを会場演台 PC にご用意致します。
- ・発表スライドの操作はご自身でお願い致します。また、発表者ツールはご使用できませんので予めご了承ください。

リモートで発表される場合

- ・ご発表セッション開始 30 分前までに、Zoom への接続をお願い致します。
- ・演者の先生方には、ログイン用メールをお送りさせていただきます。そのメールに先生専用のログイン URL を記載致しますので、そちらからアクセス頂けますようお願い致します。
- ・ご発言時のみマイクとカメラをオンにし、それ以外はオフ（ミュート）の状態としてください。
- ・ご発表前に、座長の先生から演者の先生のご紹介を頂きます。
- ・事前提出して頂いたナレーション付き PowerPoint（発表スライド）を進行係が共有し、再生します（原則として、演者ご自身で共有の必要はございません）。
- ・終了後は、再びマイクとカメラをオンにしてください。現地参加者からは会場のマイク音声にて、オンライン視聴者からは Q&A 欄に質問がテキストにて送信されます。座長の指示に従って、質疑応答をお願いします。
- ・その他、事務的なご連絡はチャットをご利用頂ければ幸いです。

座長の先生へ

当日の参加方法について

現地で参加される場合

受付にて参加確認書をご提示頂き、該当するセッションの 10 分前までに発表会場の次座長席へお越しください。

リモートで参加される場合

- ・座長の先生方には、ログイン用メールをお送りさせていただきます。そのメールに先生専用のログイン URL を記載致しますので、そちらからアクセス頂けますようお願い致します。
- ・ご発表セッション開始 30 分前までに、Zoom への接続をお願い致します。
- ・ご発言時のみマイクとカメラをオンにし、それ以外はオフ（ミュート）の状態としてください。

当日の進行について

- ・座長の先生から演者の先生のご紹介をお願い致します。その後、進行係が事前提出して頂いたナレーション付き PowerPoint（発表スライド）を共有し再生をスタートします。
- ・現地参加者からは会場のマイク音声にて、オンライン視聴者からは Q&A 欄に質問がテキストにて送信されます。
- ・座長・演者以外 Zoom 内の一般参加者のビデオとマイクはオフになっております。
- ・質問がある場合 Zoom 上で「挙手」して頂きますので、その方を指名して頂きますと、事務局が該当の方を「パネリストに昇格」させ、カメラとマイクを使用可能に致します。質疑応答を進めてください。
- ・時間厳守にご協力をお願いします。

演者・座長以外の先生へ

現地で参加される場合

・参加確認書を受付にて提示頂き、講演会場へお越してください。

日時：9月3日（金）13：00～18：00

9月4日（土）8：00～11：00

リモートで参加される場合

① ログイン

学会ホームページの「WEB開催」ボタンをクリックしてください。

② パスワード入力

パスワードを入力するページへ進みますので、事務局から届いているパスワードを入力してください。パスワードは参加費のお支払いが確認出来た方だけに、事務局からメールでご案内されています。※ご案内メールが学会3日前までに届かない場合は事務局までお問い合わせください。

③入室後はフルネームでZoom上の表示氏名を入力してください。（ニックネーム等をご遠慮ください）座長、演者以外は、許可がない限りビデオとマイクは使用不可となっております。

質疑応答について

現地で質問する場合

・会場内に設けた質疑応答マイク前に立って、ご質問をお願いします。

リモートで質問する場合

・「手を挙げる」ボタンをクリックし、質問希望の意思表示をしてください。

手の挙げ方：画面下部「手を挙げる」をクリック→ご自分の名前や画面に挙手マークが表示されます。

・座長に指名されてから、事務局が「パネリストに昇格」操作をし、マイクとカメラを有効にします。カメラとマイクをオン（ミュートをオフ）にして質疑応答を行ってください。

・質疑応答が終わり次第、ビデオとマイクはオフにしてください。

日程表

順天堂大学7号館 (A棟) 13階 有山登メモリアルホール

		9月3日 (金)	9月4日 (土)
8:00			8:30~9:05 一般演題4 「肝臓アブレーションにおける安全性と適応拡大」 座長：別府 透、堀田 直樹
9:00			9:15~9:43 一般演題5 「肝臓アブレーションにおける工夫」 座長：廣川 文鋭、高見 裕子
10:00			9:50~10:50 共催セミナー 「小児外科領域におけるマイクロ波メスの有用性」 座長：鈴木 完、小幡 聡 演者：小幡 聡、鈴木 完 共催：日機装株式会社
11:00			11:00~11:50 主題2 「集学的治療におけるアブレーション」 座長：大川 和良、畑中 健
12:00	12:00~ 受付	12:00~12:28 一般演題6 「各領域におけるアブレーションの応用」 座長：岡本 好司、塩見 尚礼	
			12:30~12:45 総会
			12:45~12:50 閉会挨拶
13:00	13:00~13:45 理事会 13:45~14:00 評議員会 【場所：1階 カンファレンスルーム】		
14:00	14:10~14:15 開会挨拶 14:15~14:50 一般演題1 「エネルギーデバイスと外科手術」 座長：片桐 聡、山中 若樹		
15:00	15:00~15:50 主題1 「アブレーションの今後の発展のためには何が必要か」 座長：馬場 秀夫、山本 雄造		
16:00	16:00~16:35 一般演題2 「肝臓に対するマイクロ波治療」 座長：相原 司、川口 雅功		
	16:45~17:13 一般演題3 「肝臓アブレーションの活用と今日的意義」 座長：川本 智章、打田 佐和子		
17:00			
18:00	17:30~18:30 イブニングセミナー 「EmprintTM アブレーションシステムの有用性」 座長：關 壽人 演者：遠藤 啓 / 木村 拓也 共催：コヴィディエンジャパン株式会社		

プログラム

9月3日(金)

理事会 13:00~13:45

会場:1階 カンファレンスルーム

評議員会 13:45~14:00

会場:1階 カンファレンスルーム

開会挨拶 14:10~14:15

第40回 Microwave Surgery 研究会 会長 椎名秀一郎

一般演題1 「エネルギーデバイスと外科手術」 14:15~14:50

座長: 片桐 聡 (東京女子医科大学八千代医療センター 消化器外科)

山中 若樹 (医療法人明和病院)

01-1 新規マイクロ波エネルギーデバイス (Acrosurg. Revo S) を用いた腹腔鏡下肝切除

飯田 洋也 (滋賀医科大学 外科学講座)

01-2 廓清操作においてリンパ漏発生が少ないエネルギーデバイスと手術法

谷 徹 (滋賀医科大学 革新的医療機器システム研究開発講座)

01-3 安全な定型化を目指した腹腔鏡下肝 S7/8 切除術; 経胸壁トロッカーと caudal view の活用

木下 正彦 (大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学)

01-4 Acrosurg@を用いた開腹肝切除術の短期成績

阿部 ゆき (秋田大学医学部 消化器外科)

01-5 門脈圧亢進症併存肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除の意義

白井 大介 (大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵外科学)

休憩 14:50~15:00

主題1 「アブレーションの今後の発展のためには何が必要か」 15:00~15:50

座長: 馬場 秀夫 (熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学)

山本 雄造 (秋田大学 消化器外科)

M1-1 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術後に再発を来し、根治困難な状態となる予測因子について

名和 誉敏 (市立東大阪医療センター 消化器内科)

M1-2 肝細胞癌に対する Emprint ablation system の初期治療経験

谷木 信仁 (慶應義塾大学 内科学 (消化器))

M1-3 Real-time Virtual Sonography を用いた治療前シミュレーション

打田佐和子 (大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学)

M1-4 肝細胞癌に対する経皮アブレーション治療トレーニングの重要性

小宮山泰之 (山梨大学医学部附属病院 消化器内科)

M1-5 Japan Ablation Webinar および International Ablation Webinar について

戸張 真紀 (順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学)

休憩

15:50~16:00

一般演題 2 「肝癌に対するマイクロ波治療」

16:00~16:35

座長： 相原 司 (明和病院 外科)

川口 雅功 (済生会和歌山病院 消化器内科)

02-1 肝細胞癌に対するマイクロ波焼灼療法の治療効果と合併症について

中村進一郎 (姫路赤十字病院 内科)

02-2 肝癌に対する新型経皮的マイクロ波焼灼療法 (Emprint™) の短期成績

相原 司 (明和病院 外科)

02-3 小型肝細胞癌に対する次世代マイクロ波凝固療法

岡村 順平 (和歌山労災病院 肝臓内科)

02-4 当科における経皮的マイクロ波凝固療法とバイポーラ RFA の治療成績

清水 遼 (和歌山県立医科大学 内科学第2講座)

02-5 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術とマイクロ波焼灼術の比較

打田佐和子 (大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学)

休憩

16:35~16:45

一般演題3「肝癌アブレーションの活用と今日的意義」

16:45~17:13

座長：川本 智章（日本医科大学 消化器・肝臓内科）

打田佐和子（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

03-1 経皮的ラジオ波焼灼療法が困難であった肝細胞癌に対して腹腔鏡下ラジオ波焼灼療法が有効であった1例

高田 昇（金沢大学附属病院 消化器内科）

03-2 腹部超音波で描出困難な肝細胞癌に対して腹腔鏡下ラジオ波焼灼療法を施行した1例

川口 雅功（済生会和歌山病院 消化器内科）

03-3 COVID-19 時代の肝癌診療

戸張 真紀（順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学）

03-4 臨床工学技士へのアンケートによる局所穿刺療法 device の比較

遠藤 啓（岩手医科大学 内科学講座消化器内科肝臓分野）

休憩

17:13~17:30

イブニングセミナー「Emprint™ アブレーションシステムの有用性」

17:30~18:30

座長：關 壽人（関西医科大学総合医療センター 肝臓病センター）

ES-1 RFA と MWA の使い分け

遠藤 啓（岩手医科大学 内科学講座消化器内科肝臓分野）

ES-2 肝細胞癌におけるマイクロ波焼灼術の経験

木村 拓也（八尾徳洲会総合病院 肝臓外科）

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

9月4日(土)

一般演題4「肝癌アブレーションにおける安全性と適応拡大」

8:30~9:05

座長：別府 透（山鹿市民医療センター）
堀田 直樹（増子記念病院 肝臓内科）

04-1 RFAの際に2度の気胸を発症した間質性肺炎合併肝細胞癌の1例

中村 恵子（日本赤十字社医療センター 消化器内科）

04-2 RFA 困難部肝細胞癌に対する PEIT 併用 RFA の安全性と有効性の検討

東 瀬菜（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）

04-3 ラジオ波焼灼療法困難と判断しエタノール注入療法を施行した肝細胞癌2症例の検討

吉岡 拓人（高槻赤十字病院 消化器内科）

04-4 ラジオ波焼灼とソラフェニブの少量長期投与を併用し、長期生存している、多発肝細胞癌の1例

濱村 啓介（静岡市立静岡病院 消化器内科）

04-5 Li-Fraumeni 症候群の8歳女兒に生じた肝腫瘍に対しラジオ波焼灼療法を施行した1例

戸張 真紀（順天堂大学大学院医学研究科 消化器画像診断・治療学）

休憩

9:05~9:15

一般演題5「肝癌アブレーションにおける工夫」

9:15~9:43

座長：廣川 文鋭（大阪医科薬科大学 消化器外科）
高見 裕子（九州医療センター 肝胆膵外科）

05-1 維持透析患者における Smart Fusion を用いた肝細胞癌治療経験

堀田 直樹（増子記念病院 肝臓内科）

05-2 肝細胞癌に対する穿刺局所療法における腫瘍血流ドレナージ領域の焼灼の意義について

大川 和良（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）

05-3 肝腫瘍に対するマイクロ波凝固術における穿刺経路の出血への当院の工夫

畑中 健（群馬県済生会前橋病院 消化器内科）

05-4 肝細胞癌に対する治療戦略と成績-腹腔鏡下肝切除時代における MCN の意義-

高見 裕子 (九州医療センター 肝胆膵外科)

休憩

9:43~9:50

共催セミナー「小児外科領域におけるマイクロ波メスの有用性」

9:50~10:50

座長：鈴木 完 (獨協医科大学 第一外科 (小児外科))

小幡 聡 (九州大学病院 小児外科)

SP-1 小児内視鏡手術における新しいエナジーデバイス - Acrosurg.® Revo-

小幡 聡 (九州大学病院 小児外科)

SP-2 小児外科手術におけるマイクロ波メス (Acrosurg.®) の使用経験

鈴木 完 (獨協医科大学 第一外科 (小児外科))

共催：日機装株式会社

休憩

10:50~11:00

主題2「集学的治療におけるアブレーション」

11:00~11:50

座長：大川 和良 (大阪国際がんセンター 肝胆膵内科)

畑中 健 (群馬県済生会前橋病院 消化器内科)

M2-1 TACE・RFAで治療したTIPS施行後肝硬変、肝細胞癌の2例

浅岡 良成 (帝京大学医学部 内科学講座)

M2-2 骨盤内まで肝臓が達する二分脊椎症患者の混合性肝癌に対してラジオ波焼灼術を施行した1例

肱岡 悠子 (順天堂大学 消化器画像診断・治療学)

M2-3 分子標的薬(MTA)導入後のラジオ波焼灼療法(RFA)

金子 拓馬 (NTT 東日本関東病院 肝胆膵内科)

M2-4 超高齢の巨大肝内胆管癌に対して ablation を軸に集学的治療で延命した2例

中島 隆善 (医療法人明和病院 外科)

M2-5 当院における大腸癌肝転移に対するラジオ波焼灼療法の検討

鈴木 和治 (市立函館病院 消化器病センター消化器内科)

休憩

11:50~12:00

一般演題 6「各領域におけるアブレーションの応用」

12:00~12:28

座長：岡本 好司（北九州市立八幡病院 消化器・肝臓病センター）
塩見 尚礼（長浜赤十字病院 第一外科）

06-1 大腸癌肝転移に対する治療戦略と成績—特に局所再発についての検討—

高見 裕子（九州医療センター 肝胆膵外科）

06-2 気道 BF-MTC（気管支鏡下マイクロ波治療）症例の検討—特に良性気道狭窄について—

井上 茂章（独立行政法人国立病院機構青森病院 外科）

06-3 腎細胞癌胸壁転移破裂による血胸に対して CT ガイド下 RFA で止血した 1 例

湯浅 憲章（製鉄記念室蘭病院 放射線科）

**06-4 ZERO-ISCHEMIA PARTIAL NEPHRECTOMY BY USING MICROWAVE SURGICAL DEVICE:
INITIAL RESEULTS IN CANINE MODELS**

グエン ゴック ハ（University of Medical Science, Department of Research
and Development for Innovative Devices and Systems）

総会

12:30~12:45

閉会挨拶

12:45~12:50

第 40 回 Microwave Surgery 研究会 会長 椎名秀一郎

